
都ホテル 京都八条×京都市立芸術大学 産学連携によりホテル開業 50 周年ロゴマーク決定！

都ホテル 京都八条（所在地：京都市南区西九条院町 17）は、1975 年に「新・都ホテル」としてオープンし 2025 年 3 月 25 日（火）に開業 50 周年を迎えます。これを記念し、かねてより学生による演奏会や作品展示などで交流を深める京都市立芸術大学との産学連携企画の一環として、「開業 50 周年ロゴマーク社内コンペティション」を開催。この度、記念ロゴマークが決定しました。詳細は別紙をご参照ください。



都ホテル 京都八条 開業 50 周年ロゴマーク

< 本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先 >

都ホテル 京都八条 マーケティング部
〒601-8412 京都市南区西九条院町 17
TEL：075-662-7937 FAX：075-662-7938
www.miyakohotels.ne.jp/kyoto-hachijo

別 紙

都ホテル 京都八条の開業 50 周年のテーマは、「50 年分のご恩返し」。お客様、近隣地域の皆様、関連協力企業、ホテルスタッフとその家族に支えられ、50 年目を迎えられることへの感謝の気持ちを込めています。

これをテーマに、今後さまざまなイベントやプロモーションを展開するにあたり、かねてより学生主体のロビーコンサート「小さな演奏会」や作品展示「はじまりの美術展」で絆を深めてきた京都市立芸術大学に記念ロゴマークの制作を依頼。40 周年ロゴマークを手掛けてもらったご縁もある同大学美術学部 美術研究科 総合デザイン研究室の舟越一郎教授監修のもと、7 人の学生に参加いただき「開業 50 周年ロゴマーク 社内コンペティション」を開催しました。ホテルスタッフによる投票と、50 周年事業をけん引するスタッフ 10 人のプロジェクトチームによる厳正なる選考の結果、同大学美術学部 デザイン科 ビジュアル・デザイン専攻 3 年生 吉富空華さんのデザインに決定しました。このロゴマークは、開業月の 3 月から 8 月までの約半年間にわたり展開する開業 50 周年のさまざまなプロモーションにて使用します。

■最優秀賞

京都市立芸術大学 美術学部 デザイン科 ビジュアル・デザイン専攻 3 年生 吉富空華さん

■デザインコンセプト & モチーフ

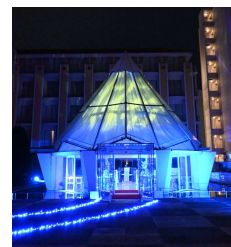
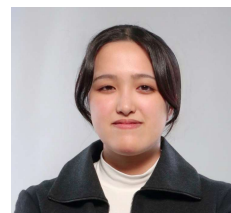
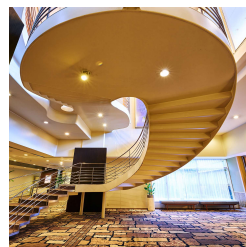
村野藤吾氏が手がけたユニークな形のらせん階段、夜空に浮かび光が降り注ぐチャペルといった特徴的で記憶に残る建築物を連想させる形へ

・菊紋様：整い丸く広がる形から太陽になぞらえられる菊

気高さ、心身の充実、長寿の意味を持つ

・リボン：ラッピング、大切なひとへの特別な贈り物

広がり、繁栄、永久的な発展をイメージ



■受賞コメント

50 周年という大切な節目に、ロゴマークを採用いただき誠に嬉しく思います。地域の方々をはじめ、国内外のお客様からも愛されるおもてなしの精神や伝統を感じさせるホテルの姿を、村野藤吾氏のらせん階段を象徴的に用いて、お客様との歴史を一步一步重ねていくようなデザインを考案しました。このロゴマークが、都ホテル 京都八条様の未来を彩る一助になれば幸いです。

■選考理由

20 世紀を代表する建築家、村野藤吾氏設計のホテル（本館）であることを、モチーフのらせん階段から想起させてくれる点、観光都市・京都と地域社会との共生、それらをつなぐホテルの役割を、建物と人が交わる様子で表現されている点、ホテルブランドカラー・古代紫を軸に、コーポレートカラーやカテゴリーカラーを調和させることで、歴史ある都ホテルブランドのホテルの一員であるという認識と誇りを、スタッフが改めて持てる点などが共感を呼び選ばれました。



■他の受賞作品(詳細はホームページに掲載、順不同)

オーナー賞 / 総支配人賞 / デザイナー賞 / ウェディングプランナー賞 / グローバル賞 / ファミリー賞

50 周年関連ニュースは今後も定期的に発信します。詳細はホームページをご確認ください。

https://bit.ly/50th_anniversary_miyakohotelkyoto8

以 上